

CONTENTS

- 2 災害派遣報告 / 岡山前会長が寄付
商工会ビジネスプラスカード
- 3 経営に効くビジネスサプリ
- 4 未来を応援 / 確定申告

第736号

令和7年 2月1日発行
(毎月1日発行 発行部数19,550部)

▶店舗外観と商品(一部)



▶パンフレットと看板



平日の集客が弱く、店舗が住宅街にあるため、店舗所在地の分かりにくいことを開店当初からお世話になつて御嵩町商工会に相談したところ、パンフレット作成と地域情報誌への広告掲載、案内看板の設置を提案され、さらに国版の小規模事業者持続化補助金(一般型)の活用を勧められました。同補助金の採択を受け、当店のPR活動を行えたことで、平日の

幅広の年代に愛される店舗を目指し、たこ焼き以外の商品開発や地域イベントの出店にも意欲的に取り組んだ結果、今年で開業10周年を迎えることができました。

商工会の活用

『みたけのええもん』に認定
『みたけのええもん』は、御嵩町を代表する特産品の認定制度であり、御嵩町の歴史や自然、伝統へのこだわりや地元への愛がこもった名品たちです。

当店で販売する五平餅は、御嵩町の特産品である御嵩味噌と御嵩産のお米を使用しており、この『みたけのええもん』に認定されています。

イベント出店時には、御嵩町の認知度向上を目的とした商品のPRを欠かさず行っています。注文いただいてから出来るまでの間もお客様とのコミュニケーションを大切にしながらできたての商品を提供しています。

沿革

こなもん屋

地元で愛される憩いの場
名物店主がいるお店

元氣企業紹介

今後の事業展開について

売上の増加と併せて、Instagramのフォロワー数も増加しました。また、投稿記事を見て遠方から来店されるお客様も増えています。

キッチンカーを導入した出店地域の拡大と、2号店「たこやきBAR(仮称)」のオープンが目標です。

今後、こなもん屋のお手伝い、応援してくれるメンバーの「こなもんず」の皆さんや家族と一緒に、夢に向かって一歩ずつ進んでいきます。



▲家族と「こなもんず」の皆さん

(所属 御嵩町商工会)

◆こなもん屋◆ 藤井佳子

可児郡御嵩町伏見760-20

090-51110-4641

水木金 10時~13時、15時~18時

※11月~2月は17時30分まで

土 10時~14時

日 10時~14時

※火曜日はJAめぐみの味楽館にて露店営業



▲HP



▲Instagram



発行所・発行人

岐阜県商工会連合会

岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。



能登半島地震によって被災した石川県能登地域の商工会へ職員を応援派遣いたしました

令和6年1月1日の能登半島地震発生以降、事業再開に向けた動きが活発化するにつれて「なりわい再建支援補助金」や「小規模事業者持続化補助金の災害支援枠」といった各種補助金申請や資金繰りに関する相談が増加し、相談に対応する石川県内商工会の人員が不足していました。

これを受け本会では、被災地商工会等の支援のみならず、他地域での災害対応の実態から地域事業者の現状や商工会における災害対応の課題とニーズを把握し、万が一、岐阜県で大規模災害が発生した場合に円滑な対応ができるような体制を整えることを目的として、令和6年9月24日～11月1日まで、19日間に渡り4名の応援職員を能登町商工会へ派遣し、次のとおり支援を実施いたしました。

● 支援内容と支援件数

- (1) 相談対応(10件)
 - ・ 現状のヒアリング
 - ・ 各種補助金制度についての説明等
- (2) 申請書類作成支援対応(7件)
- (3) 実績報告フォロー対応(19件)
 - ・ 各種補助金申請書や実行後の報告書作成、修正対応
 - ・ 必要書類の確認と不足書類の取得支援等

派遣の時期は震災発生から9か月以上経過しておりましたが、水道や電気が8月になってやっと復旧した地域や、地割れや隆起、土砂崩れにより通行止めとなっている道があり、また、その後発生した豪雨災害の被害も重なって、未だに事業再開に至っていない事業者の方も多くいらっしゃいました。

会員の皆様におかれましては、有事に備えた防災・減災対策を行うことによる被害の軽減や、早期の事業再開のためにも「事業継続計画(BCP)」の作成を強く推奨いたします。BCP作成の際は、商工会でお手伝いすることが可能ですので、身近な商工会をぜひご活用ください。

岡山前会長が事業者支援のさらなる充実にと100万円を寄付

令和6年秋の叙勲で旭日小綬章(中小企業振興功労)を受章された岡山金平前会長から、12月23日に県連合会事務所にて、「県連合会、商工会が取り組む事業者支援のさらなる充実に活用して欲しい」と100万円のご寄付をいただきました。

岡山前会長から、「今回の受章は小規模企業振興基本法が制定された際、県において商工会の役割を明確にするため、中小企業・小規模企業振興条例の制定に取り組んだこと。商工会自らが事業者支援を行う組織として変わるため商工会未来創造プランを策定、実行したこと。新型コロナウイルス禍において、これまで経験したことのない事業者支援を行い、事業者から商工会が頼りにされ、併せて職員の自信につながったことが認められた。この栄誉は、県連合会、商工会に関わる多くの方々のおかげ、その感謝の気持ちとして寄付をさせていただいた」とお話しをいただきました。

寄付をいただいた坂井田会長から、「岡山前会長の思いに感謝し、頂戴した寄付金は今後の事業者支援に有効に活用させていただきたい」とお礼を述べ、併せて感謝状を手渡ししました。



▲坂井田会長(左)と岡山前会長(右)



商工会ビジネスプラスカード

キャッシュバックで
経費削減!

年会費無料※!
(一般カードのみ)

※1年間30万円以上のご利用で次年度年会費無料

おトクな
入会特典も!

全国商工会連合会
Central Federation of Societies of Commerce and Industry



世界にひとつ。あなたにひとつ。



お客様の喜びを喜びに

商工会ビジネスプラスカードの
詳細・入会はこちらから



経営に効く ビジネスサブリ

羽根田先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第10回

自社の強みを業界標準へ

中小企業でもできる標準化

新市場創造型標準化制度

羽根田マネジメントオフィス株式会社

羽根田中小企業診断士事務所・行政書士羽根田事務所

中小企業診断士・行政書士 羽根田 隆弘



今回のテーマは「標準化」です。標準化とは、「ものや事柄の単純化、秩序化、試験・評価方法の統一により、製品やサービスの互換性・品質・性能・安全性の確保、利便性を向上するもの」と定義されています。例えば互換性や品質の確保とは、形や寸法が統一され、利用しやすくなっている状態であり、コンセントのタップ、電池の大きさ、USBの差込口等が該当します。また標準化された品質等の基準を満たしていること認証するJIS規格は、身近な標準規格の一つです。このように、身の回りには標準化されたものが多くあり、生活の利便性や安心を高めるためには欠かせません。

しかし、中小企業が自社の「あたりまえ」を業界内で標準化すること自体、ハードルが高いと感じると思います。そこで、標準化に挑む中小企業を支援する制度として、「新市場創造型標準化制度」があります。一般的にJIS等の標準化規格は業界団体等が原案を作成しますが、この制度では特定の企業が保有するニッチな技術等に関する標準化を実現させるため、事前検討や原案作成委員会等の立ち上げを支援します。さらに原案作成委員会の運営や、試験データの収集に要する費用の支援も受けられる可能性があります。

ここで社員25名程の製造業者が、標準化に取り組んだ事例を紹介します。当社は交通事故等で自動車に閉じ込められた際に、ガラスの破碎やシートベルトを切断するツールを国内外で製造・販売する企業です。当社が製造・販売しているツールは、その必要性から世界中で需要がありますが、見た目では性能の違いが判らない粗悪品も多く、消費者からの信頼が十分に得られない状況にありました。そこで新市場創造型標準化制度を使い、様々な支援を受けながらツールの破碎・切断性能について、当社製品の性能水準をJIS規格とすることができました。これにより破碎、切断の性能の証明がしやすくなり、粗悪品との差別化が可能となりました。

このように、支援制度を利用することで中小企業でも標準化に取り組むことが可能です。しかし、標準化自体が目的ではなく、その後の営業に役立てる戦略も必要です。また、重要な技術やノウハウは権利化や秘密にすることで守る必要もある等、標準化と同時に考えるべきことが多くあります。そこで今回紹介した標準化についてご興味がある場合には、「標準化 パートナー機関」で検索いただき、最寄りのパートナー機関にご相談されることをお勧めいたします。



JIS

R U L E M A K E R

ルールテイカー ルールメイカー

標準の利用側から、標準の主導側へ。

グローバル市場の獲得に向け、経営戦略の中核に「標準化」を。－ 日本型標準加速化モデル －

出典：経済産業省「標準化活用支援パートナーシップ制度」紹介サイトより引用

未来を応援

株式会社エスイーアイ

防災対策関連製品の企画・開発・サービスで
“安心”を創造！■ 展示会出展と販促ツール作成による防災
関連製品の販路開拓

同社は2016年4月に防災アプリの開発に着手して以来、防災対策関連製品の製造・開発を行ってきました。2018年に取得した防災に係る情報配信システムの特許を活かした自治体向け防災情報配信システム（2024年12月現在20市町村）の他、防災対策製品として自社開発した非常用蓄電池、非常用トイレを主力製品として事業展開しています。



防災情報伝達アプリSアラートplus

システムの販売先は自治体に限られていましたが、防災関連製品は一般に広く使用できる製品が多く、昨今の自然災害やコロナウイルス感染拡大など企業や一般家庭でも非常時に備える

動きも加速しており、この市場拡大局面に取引先をより早く開拓することが課題でした。

代表取締役の太田幸宏氏は、そのための取り組みとして令和5年度に「原油高・物価高騰対策事業者応援補助金」（岐阜県小規模事業者持続化補助金）を申請され、商工会は防災関連製品を周知するための展示会出展、非常用トイレ（エスまるくん）の販売促進や各種防災関連製品の広告宣伝の取り組みの支援を行いました。

補助金を有効活用したことで経費負担が緩和し、販売促進も短期間に効率的に実施でき、既設事業との相乗効果が生まれ継続的に売上を伸ばす経営基盤を構築することができました。



エスまるくん非常用トイレキットワンパッケージタイプ60回分

■ 非常用トイレ（エスまるくん）生産力強化
のための設備投資

令和6年1月の能登半島地震の発生により、同社の防災関連製品に対する需要が増加、特に非常用トイレ（エスまるくん）の販売量が災害発生直後から急増し、同製品の生産力向上が急務となりました。しかし、製造工程でボトルネックとなっていた凝固剤の充填包装工程の改善が必要でした。ここで太田社長は、令和6年度「小規模事業者パワーアップ応援補助金」（岐阜県小規模事業者持続化補助金）を活用し粉末自動充填包装機の導入に取り組み、既存設備では1時間あたり600個の充填包装の生産量が、効果検証結果2,000個を達成し、製造工程のボトルネックが解消され新商品開発の時間がとれるようになり、商品ラインナップも増えました。

■ 今後に向けて

太田社長には初回の補助金申請サポートを機に商工会へご加入いただきました。自然災害が頻発する昨今、同社の取り組みは、ますますニーズが高まることが想定されますので、商工会は今後も事業発展のために伴走支援を実施していきます。（柳津町商工会）

株式会社エスイーアイ
代表取締役 太田 幸宏
岐阜市柳津町流通センター
1丁目17番地2
058-374-8873

株式会社
エスイーアイ HP

令和6年分

確定申告

スマホ × マイナンバーカードでもっと便利に
自動入力できる **e-Tax** で!

申告期限
所得税および復興特別所得税・贈与税 令和7年 3月17日 月曜日まで
消費税および地方消費税（個人事業者） 令和7年 3月31日 月曜日まで

確定申告会場への入場には整理券が必要です。
※ 申告書等の提出のみの場合は、不要です。

約7割の方が
利用しています

マイナポータル連携
で自動入力!



申告書の作成手順
を動画でご案内し
ています。



確定申告に関する質問
にチャットボットがお答
えします。

- ◆ e-Taxに必要なもの マイナンバーカードとスマホ※1のみ
- ◆ 申告書の作成 国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」なら、自動計算で申告書が完成! マイナポータル連携を利用すれば、給与・年金・医療費・ふるさと納税などの情報を申告書に自動入力!
- ◆ 申告書の提出 作成した申告書はそのまま自宅からe-Taxで送信! 添付書類※2の提出も不要で手間いらず!
- ◆ 申告後 申告内容をいつでもデータで確認可能! 還付金の早期還付!

※1 マイナンバーカード読取対応のスマホに限ります。事前にスマホへマイナポータルアプリのインストールを行ってください。

※2 一部の書類を除きます。



詳しくは、国税庁
HPをご覧ください。



確定申告

